

令和3年度決算における健全化判断比率等の算定結果について(詳細版)

令和4年10月
藤井寺市総務部
行財政管理課

1.実質赤字比率

一般会計の赤字が、標準的な年間収入に対してどの程度あるかを示す指標です。

※黒字の場合は実質赤字額は▲(マイナス)表示となり、実質赤字比率は「-」の表記となります。

(単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
① 一般会計の実質赤字額	▲ 16,971	▲ 61,919	▲ 417,139
② 標準財政規模	13,743,594	14,233,876	14,981,011
①÷②	▲ 0.12	▲ 0.43	▲ 2.78
実質赤字比率 (%)	黒字のため -	黒字のため -	黒字のため -

2.連結実質赤字比率

全会計の赤字が、標準的な年間収入に対してどの程度あるかを示す指標です。

※黒字の場合は実質赤字額及び資金不足額は▲(マイナス)表示となり、それらの合計が黒字(▲表示)の場合は連結実質赤字比率は「-」の表記となります。

(単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
① 一般会計	▲ 16,971	▲ 61,919	▲ 417,139
小計…一般会計	▲ 16,971	▲ 61,919	▲ 417,139
② 国民健康保険特別会計	▲ 466,664	▲ 595,631	▲ 464,183
③ 後期高齢者医療特別会計	▲ 6,940	▲ 36,101	▲ 37,586
④ 介護保険特別会計	▲ 76,174	▲ 116,943	▲ 229,067
⑤ 駐車場特別会計	▲ 16,597	▲ 10,551	0
小計…特別会計(公営企業会計除く)	▲ 566,375	▲ 759,226	▲ 730,836
⑥ 水道事業会計	▲ 1,461,289	▲ 1,311,195	▲ 800,090
⑦ 病院事業会計	▲ 625,146	▲ 706,247	▲ 800,090
⑧ 公共下水道事業会計	▲ 20,967	▲ 77,175	▲ 278,515
小計…公営企業会計	▲ 2,107,402	▲ 2,094,617	▲ 1,078,605
合計(①~⑧)…A	▲ 2,690,748	▲ 2,915,762	▲ 2,226,580
標準財政規模…B	13,743,594	14,233,876	14,981,011
A÷B	▲ 19.57	▲ 20.48	▲ 14.86
連結実質赤字比率 (%)	黒字のため -	黒字のため -	黒字のため -

3.実質公債費比率

地方債償還にかかる負担が、標準的な年間収入に対してどの程度であるかを示す指標です。

(単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
① 地方債の元利償還金・準元利償還金・一部事務組合・債務負担行為・一時借入れ	2,692,582	2,635,581	2,821,460
② 元利償還金・準元利償還金に充当できる特定財源	656,165	678,934	648,834
③ 基準財政需要額算入額	1,813,922	1,801,521	1,799,779
④ 標準財政規模	13,743,594	14,233,876	14,981,011
(1)-(2)-(3)…A	222,495	155,126	372,847
(4)-(3)…B	11,929,672	12,432,355	13,181,232
単年度算定値 (%) A÷B	1.9	1.2	2.8
実質公債費比率(3ヶ年平均) (%)	1.9		

4.将来負担比率

将来負担すべき実質的な負債が、標準的な年間収入に対してどの程度であるかを示す指標です。

(単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
① 一般会計等の地方債現在高	19,392,709	19,236,516	18,735,553
② 債務負担行為に基づく支出予定額	85,978	4,416	3,666
③ 企業債等の元金償還に対する繰入見込額	15,785,579	15,295,421	13,680,017
④ 組合等の地方債の元金償還に対する負担見込額	738,208	781,364	796,150
⑤ 退職手当支給額	2,942,688	2,931,850	2,929,269
⑥ 設立法人等の債務等に対する負担見込額	0	0	0
⑦ 連結実質赤字額	0	0	0
⑧ 組合等の連結実質赤字相当額	0	0	0
小計(①～⑧)…A(将来負担額)	38,945,162	38,249,567	36,144,655
⑨ 充当可能な基金の額	2,736,948	2,830,359	3,699,173
⑩ 充当可能な特定歳入の額	4,331,630	4,352,532	3,702,420
⑪ 基準財政需要額算入見込額	22,826,051	22,123,374	21,497,395
小計(⑨～⑪)…B(将来負担額から控除する額)	29,894,629	29,306,265	28,898,988
標準財政規模…C	13,743,594	14,233,876	14,981,011
基準財政需要額算入公債費…D	1,813,922	1,801,521	1,799,779
(A-B)…E	9,050,533	8,943,302	7,245,667
(C-D)…F	11,929,672	12,432,355	13,181,232
将来負担比率 (%) E÷F	75.8	71.9	54.9

5.資金不足比率

公営企業ごとの資金不足額が、事業規模に対してどの程度であるかを示す指標です。

※資金不足額が発生していない場合は▲(マイナス)表示となります。

(単位：千円)

水道事業会計		令和元年度	令和2年度	令和3年度
①	流動負債	276,375	281,919	
②	流動資産	1,737,664	1,593,114	
③	建設改良費以外の地方債残高	0	0	
④	解消可能資金不足額	0	0	
小計{(①+③-②)-④}…A		▲ 1,461,289	▲ 1,311,195	0
営業収益-受託工事収益…B		1,112,098	1,097,737	
資金不足比率 (%) A÷B		資金不足額なし ▲ 131.3	資金不足額なし ▲ 119.4	資金不足額なし #DIV/O!

(単位：千円)

病院事業会計		令和元年度	令和2年度	令和3年度
①	流動負債	248,193	348,668	309,607
②	流動資産	873,339	1,247,815	1,281,289
③	建設改良費以外の地方債残高	0	192,900	171,592
④	解消可能資金不足額	0	0	0
小計{(①+③-②)-④}…A		▲ 625,146	▲ 706,247	▲ 800,090
営業収益-受託工事収益…B		2,129,042	1,922,928	1,797,670
資金不足比率 (%) A÷B		資金不足額なし ▲ 29.3	資金不足額なし ▲ 36.7	資金不足額なし ▲ 44.5

(単位：千円)

公共下水道事業会計		令和元年度	令和2年度	令和3年度
①	歳出/流動負債	168,928	211,984	380,816
②	歳入/流動資産	189,895	289,159	659,331
③	繰越財源	0	0	0
④	算入地方債現在高/建設改良費以外の地方債残高	0	0	0
⑤	解消可能資金不足額	0	0	0
小計{(①+③-②)-④}…A		▲ 20,967	▲ 77,175	▲ 278,515
営業収益-受託工事収益…B		933,873	977,484	989,937
資金不足比率 (%) A÷B		資金不足額なし ▲ 2.2	資金不足額なし ▲ 7.8	資金不足額なし ▲ 28.1